

2012年11月15日

気候変動適応シンポジウム・パネル討論

資料-11

【S-8-2(1)】地域社会における温暖化影響 の総合的評価と適応政策に関する研究 — 地域班の取組 —

田中 充（法政大学）

法 政 大 学

電力中央研究所

東京農工大学

埼玉県環境科学国際センター

東京都環境科学研究所

神奈川県環境科学センター

長野県環境保全研究所

研究体制：地域班と全国班等との関わり

テーマ
1
全国
影響
予測
班

テーマ 2-1地域総括班

地域総括グループ

法政大学

電力中央研

関東中部地域グループ

東京
農工大学

埼玉県
環境科学国際
センター

東京都
環境科学
研究所

神奈川県
環境科学
センター

長野県
環境保全
研究所

テーマ 2 地域班

テーマ
2-2
モデル
地域班

九州
大学

地域
適応
フォー
ラム

テーマ
3
国際
班

研究構成：具体的な研究課題の構成

適応策の手順と検討方法の具体化、
長野県でのモデルスタディ

1B. 影響評価・
適応策検討の
ための指標開発

* 適応策の検討に活用
する指標の構築

1A. 適応策の
モデルスタディ
とガイドライン

1C. 地域特性に
応じた温暖化研
究と適応策検討

* 東京(都市豪雨)、
埼玉(農業)、
長野(山岳生態系)等
の影響評価と適応策

S-8全国班、
地域・九州班、
国際班と連携

2. 地域適応
フォーラム・情報
プラットフォーム

S-8以外の研究
(RECCA等)や
地方自治体と連携

日本各地での適応策の実装への貢献

研究構成：サブテーマ構成と研究課題の分担

サブテーマ	研究課題	1A. 適応策のモデルスタディとガイドライン	1B. 影響評価・適応策検討のための指標開発	1C. 地域特性に応じた温暖化研究と適応策検討	2. 地域フォーラム・情報プラットフォーム
テーマ1: 地域の温暖化影響及び適応研究に係るデータベース構築とプラットフォーム機能形成に関する研究	法政大学				◎
テーマ2: 地域社会の温暖化影響に係る総合的評価手法及び適応方策のあり方に関する研究	法政大学	◎	◎	○ 伝統文化	○
テーマ3: 市民参加型の温暖化影響評価と適応方策の合意形成に係る研究	電力中央研究所	◎ コミュニケーション			○
テーマ4: 関東中部地域における地球温暖化の影響評価と適応方策に関する研究	農工大		○	○ 自然	◎
	埼玉県	○	○ 市民参加型モニタリング	◎ 農業	
	東京都			◎ 水災害	○
	神奈川県		○ 市民参加型モニタリング		
	長野県	○ モデルスタディ	○ 市民参加型モニタリング	◎ 農業、山岳生態系	